

令和4年9月30日

DARAZコミュニティ放送 第70回番組審議会議事録

株式会社DARAZコミュニティ放送

1. 開催年月日 令和4年 9月 15日 (木) 13:00~14:00

2. 場所 鳥取県米子市法勝寺町 70 番地
DARAZ CREATE BOX 2階会議室

3. 出席状況 総委員数 5名
出席委員数 3名
欠席委員数 2名
出席委員の氏名
藤原 幹人 委員
亀井 智子 委員
岡田 明美 委員
放送事業者側出席者名
代表取締役社長 富田寛
番組制作業務部 永富久之
番組制作業務部 芝吹麻衣

4. 議題

○ 番組についての審議

5. 審議の内容

番組についての主な意見

- ① 番組名：「798D 特急スーパー DARAZ2号」
放送日時：毎週土曜日 18:00~18:15 (録音番組)
出演者：トミ、エイバット
内容：“旅鉄”トミと“歴史鉄”エイバットがお送りする鉄分たっぷりの15分。鉄道好きの人もそうでない人も楽しめる鉄道の情報が満載です。

<岡田委員>

- ・鉄道が好きの方には面白いんだろうと思う
- ・自身はあまり鉄道に関心がないが、それでも面白いと感じる部分があった
- ・専門用語が出てくるとまったくわからなかった
- ・全体には、しゃべり方も分かりやすくテンポもよかった
- ・こういったリスナーをターゲットにしているかがわかりにくい

<亀井委員>

- ・「出発進行！」という始まり方がテンションが上がりいいなと思った
- ・鉄道の知識はあまりないが豆知識として聞ける内容だった
- ・九州新幹線の距離の例え方がわかりやすかった
- ・狙って聞くというより、この時間に聞けてよかたなと感じる番組

<藤原委員>

- ・旅鉄の”トミ”さんと歴史鉄”エイバット”さんの掛け合いで西九州新幹線について非常に興味深く、面白く聞かせてもらった
- ・なぜ途中開業なのか興味を掻き立て次週も聞いてみたくなった
- ・「われわれに 関係しているかも？」というフレーズも非常に気になった
- ・番組の中では聞き取りにくいところは無かったが最初と最後のエイバットさんの自己紹介が早口で聞き取りづらかった

② 番組名：「安来市加納美術館のワクワク展示情報」

放送日時：毎月第1木曜日 11:00頃～11:10頃

(生放送「ひるまえ SwitCHEER」内コーナー)

出演者：千葉潮氏（加納美術館館長）、石倉真樹子（番組パーソナリティ）

内容：加納美術館館長・千葉潮さんをお迎えし、芸術作品の素晴らしさ、感動と平和をベースにワクワクするような展示情報をお伝えしています。

<亀井委員>

- ・全体的に聞きやすく聞き心地の良い声と会話だった
- ・広告色が強い訳ではないがイベントの内容など自然に聞けて収まりのいい番組だと感じた

<岡田委員>

- ・館長さんの声が一時聞き取りづらかったので、パーソナリティさんのフォローが欲しいなと感じた
- ・内容は自身の興味もある分野で楽しめた
- ・美術館の場所の説明があったが安来の土地勘のない者からするとわかりにくかった

<藤原委員>

- ・①の番組とは違って女性二人の掛け合いが聞きやすかった。
- ・内容も盛りだくさんであり、加納美術館の企画の面白さが伝わってきた。
- ・絵本原画展の話題は私も見に行っていたので「大人にささる」という表現もよくわかる気がした
- ・「アートでトーク」というイベントを知ることができて良かった
- ・次回の土門拳さんの企画展もおもしろそうなのが伝わってきた

6. 審議機関の答申、または改善意見に対してとった措置
特になし

7. 審議機関の答申、または意見の概要公表
事務所に備え置き 令和4年 9月 30日
ホームページに掲示 令和4年 10月 3日

8. その他の参考事項
特になし